

年間教授計画 2023年度 (4月～2月)

科目:臨床医学Ⅱ	クラス: 2年 G組 学科:医療事務科 コース:全	担当:宮下	教科書:①臨床医学Ⅰ ②臨床医学Ⅱ ③ぜんぶわかる人体解剖図	授業数: 2時間/週	年間授業: 60時間
----------	---------------------------------	-------	--------------------------------------	---------------	---------------

授業概要:前期は医療秘書技能検定試験対策(2級・3級)、後期は外科疾患について学ぶ。
最終到達目標:医療秘書技能検定試験合格(2級・3級)、 病気と生活習慣の関係を説明できる。

月	週	大項目	中項目	到達目標	評価方法	使用教材	授業方法		
4月	1	オリエンテーション	・循環器疾患	2級と3級の過去問題を分野別に分けて5回分解く	平常試験	・臨床医学Ⅰ ・臨床医学Ⅱ ・ぜんぶわかる人体解剖図 ・過去問題 (プリント配布)	・講義 ・問題演習		
	2	検定対策	・呼吸器疾患						
5月	3		・消化器疾患						
	4		・腎泌尿器疾患						
6月	5	医療秘書技能検定 (3級・2級) 試験問題解説	・内分泌疾患					医療秘書技能検定3級・2級合格	試験問題 ・プリント配布
	6		・血液免疫疾患						
	7		・解答例の配布 ・解説						
7月	10	前期まとめ	プレテスト	【出題範囲】 配布したプリントから	前期試験				
	11	前期試験							
9月	1	整形外科	・骨折	・骨折と脱臼の発生機序を生体力学の観点から説明できる ・MRIとCTの違いについて説明できる		・臨床医学Ⅱ ・ぜんぶわかる人体解剖図	・講義		
	2		・脱臼						
	3		・椎間板ヘルニア						
	4		・骨粗鬆症 ・全身麻酔と局所麻酔 ・画像診断 (単純X線撮影, MRI, CT) ・リハビリテーション						
10月	5	耳鼻咽喉科	・中耳炎	・急性期と慢性期の違いを簡単に説明できる ・抗生物質の有効性から細菌とウイルスの違いを説明できる ・生体防御のしくみを簡単に説明できる		・臨床医学Ⅱ ・ぜんぶわかる人体解剖図	・講義		
	6		・メニエール病						
	7		・突発性難聴						
11月	8	眼科	・アレルギー性鼻炎	・明順応と暗順応の違いを説明できる ・麦粒腫と霰粒腫の症状を比較できる ・白内障の見え方、緑内障の見え方がイメージできる		・臨床医学Ⅱ ・ぜんぶわかる人体解剖図	・講義		
	9		・副鼻腔炎						
	10		・咽頭炎						
12月	11	腫瘍	・扁桃炎	がんと生活習慣の関係を簡単に説明できる		・臨床医学Ⅰ ・臨床医学Ⅱ	・講義		
	12		・睡眠時無呼吸症候群						
1月	13	後期試験	・喉頭炎	【出題範囲】 ・前期試験の内容から	後期試験				
	14		・声帯ポリープ						
2月	15		・嚥下障害						
	16		・咽頭結膜熱(プール熱)						
1月	17		・春季カタル						
	18		・角膜潰瘍						
2月	19		・糖尿病網膜症						
	20		・網膜剥離						
1月	21		・先天性色覚異常						
	22		・屈折異常, 老視, 弱視						
2月	23		・斜視						
	24		・白内障						
1月	25		・緑内障						
	26		・麦粒腫						
2月	27		・霰粒腫						
	28		・ドライアイ						
1月	29		・良性と悪性の比較						
	30		・代表的な悪性腫瘍 (肺癌, 胃癌, 大腸癌, 肝臓癌, 膵臓癌, 白血病)						
2月	31		・【出題範囲】 ・前期試験の内容から						
	32		・前期試験の内容から						
成績評価方法	項目	期末試験	平常試験	課題提出率	課題内容	出欠状況	授業態度		
	割合	0.9	0.1						
		資格取得等	医療秘書技能検定試験(3級, 2級)合格者は後期末試験に5点を加算する。但し、上限は100点とする。						

平常試験:授業内に実施する試験 課題:実習, 演習, 宿題等 課題提出:課題の提出率 課題内容:課題の出来具合
上段の評価:評価する時期と評価方法を必ず記入